

学校運営協議会（定時制部会）議事録

校名	大阪府立西野田工科高等学校
准校長名	高橋 道生

開催日時	令和7年6月6日(金) 18:00～20:30
開催場所	大阪府立西野田工科高等学校 小会議室
出席者（委員） ※敬称略	丹羽 登（関西学院大学教授）、杉本 三六（後援会会長）、小山謙一（神戸大学キャリアカウンセラー）、本田絵美（地域 婦人会）、平井佳子（本校 前SSW）水谷麻由美（保護者）
出席者（学校）	高橋 道生（准校長）、朝川 裕之（教頭）、二子石 知恵（主査）、中路 裕介（首席・生徒支援部長）、川上 裕也（教務部長）、島内 健（進路指導主事） 藤木 明（記録担当）
傍聴者	0名
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・授業アンケート（令和6年度の振り返り） ・令和7年度 学校経営計画 ・令和7年度 学校の動き

議題等（次第順）	
1	准校長あいさつ
2	委員・事務局自己紹介
3	学校運営協議会について
4	本校の状況（授業見学）
5	協議 【令和7年度学校経営計画】について
6	報告 【学校の現状（各部より報告）】
	<p>【教 務】生徒の出席状況、入試デジタル採点、出席システムも変化。同時にいろいろシステムが変化していく過程にある。</p> <p>【生徒支援】最近の生徒の状況、遅刻はあるものの懲戒指導はここ数年ない。今年度から支援ユニット会議にSSW・SCも参画して生徒情報を共有している。</p> <p>【進 路】令和6年度は2名が卒業。今年度も2名が卒業予定。2人とも就職志望。職業体験や就職セミナー等に参加しながら進路指導を進めている。</p> <p>【教 頭】教職員数は減っているが、行事などが他の定時制高校に比べて多い。今後、さらに教職員数が減少することを考えると、業務等による教員負担が増えることを懸念している。</p>
7	まとめ
協議内容・承認事項等（意見の概要）	
①	障がい特性のある生徒にとって、理解しにくい授業展開がされていることが多いので、全ての生徒にとって分かりやすい授業にするために、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、学校全体で取り組むことは生徒にとっても良いことだと思うので、ぜひ進めてほしい（会長）
②	あと2年で閉校となるので寂しいが、最後まで、ひとり一人に寄り添って卒業させてあげてほしい（副会長）

- ③ 今日、授業見学をさせていただいて、以前に比べて生徒が授業に前向きに取り組んでいるのと、先生方の教える姿がとても熱心で、高度なことをやっているように感じたのがとてもうれしかった。(委員)
- ④ 小・中と不登校気味だったので本校でもやっていけるか心配だったが、今は先生方の指導のおかげで楽しく学校に行っている。(委員)
- ⑤ 【首席より問題提起】学校が行っている手厚い支援と、実際に社会で働いた時に配慮されていることとのギャップが大きいことを危惧しているが、企業等の現状はどうか。
- ・やはり課題はあると思うが、営業職の対応や資料での色の使い方等を見ると、徐々に特性等に対し、理解されてきているように思う。(会長)
 - ・特例子会社等では対応できているが、一般企業で手帳を持っている社員に対しての合理的配慮等については、まだまだ丁寧できていないように感じている。(委員)
 - ・離職等を恐れ、企業はどちらかというと遠慮しながら社員に対応しているように思うが、親としてはもっとビシバシ指導して、子どもを成長させてほしいと感じている。
- ⑥ 閉校に向けて(准校長より)
- ・今年度から校務分掌をなくし教職員全体で業務を分担し、学校運営等を進め、教職員数の減少に対応できるよう準備を進めている。ただし、分掌長等は教育委員会に報告しなければならないので、任命している。
 - ・現在、学校にある物品や資料等の廃棄や移設について、教育庁から指示があった。
- ⑦その他
- ・昨年度に引き続き、8月に東京で開催される全国定時制・通信制高等学校体育大会(陸上競技の部)に、本校からは2名の生徒が出場することが決まった。

次回会議日程

日 時	令和7年10月20日(月) 18:00～
場 所	大阪府立西野田工科高等学校 小会議室